

令和3年度の実践

各校が様々な活用実践を進めています。
それぞれの特長的な取組事例を紹介します。

山田荘小学校

～授業のライブ配信を想定したグーグルミートの活用～

グーグルミートは同時に100台の接続が可能です。
児童は、以下の簡単な操作で接続できます。

- ①画面でQRコードを読み取り、「Meetで開く」をタップ
- ②授業に「参加」をクリックし接続をする。

学力保障を行うため、授業において、黒板及び大型モニターを使用する場合は、その画面の配信も行いました。



担任と児童とでグーグルミート接続確認を行う。

精華台小学校

～アニメーションアプリを活用～

図工科のクレイアニメ制作に活用
・すぐに作品の確認ができるため、自分の思うような作品づくりに取り組める。
・作成途中でも付け加えやストーリーの変更なども簡単にできる。
・1度作った粘土の形を繰り返し利用することで、反復するアニメーションが簡単にできる。



※クレイアニメ粘土で被写体を作り、少しずつ動かし、コマ撮りしていく。

東光小学校

～NHK for school「はりきり体育ノ介」～ 動画を撮って自分の課題を見つける

- (1)「自分の課題を見つけよう」という本時のめあてを提示し、側方倒立回転の動画を視聴し、ポイントを児童全員が確認
- (2)ペアでお互いの演技をタブレットで撮影し、映像をポイントと照らし合わせながら、めあてに迫る。
- (3)演技を繰り返し見て、ポイントを比較する。
- (4)仲間と対話しながら自分の課題を発見



精北小学校

～ドリルパークを活用し、児童個々の学習状況に合った課題を提供～

授業・家庭学習の中での使用
オクリンクを活用し、教師が提示した課題について、個々の児童が考えたことをみんなまで共有。
話し合い活動に大きな効果を発揮



川西小学校

～ICT活用系統表を作成～

ICT活用の系統的なプログラムを作成し、学校全体で6年間を見通した計画・目標値を共有し指導している。



精華町のICTを活用した教育

精華南中学校

～総合的な学習(役場連携)、オンライン授業の取組開始～

- (1) 総合的な学習の時間
1年:「地域学習」タブレットを使っての班交流
2年:「精華町を知ろう!」
タブレットを使った班交流・役場職員とのオンライン質問会
3年:「精華町の未来を考える」
役場職員とのオンライン質問会
町長・教育長へパワーポイントを使っての提言
- (2) 午後のオンライン授業【2月7日(月)～2月18日(金)】
午前中4時間の授業を実施し、下校。ワークシートを配付
14:00～ 5校時・6校時にライブ・動画配信を各1時間
翌日ワークシートを提出



精華中学校

～オンデマンドとライブで 様々な取組を配信～

- ・生徒会活動のライブ配信
- ・行事、進路説明会、入学説明会の動画配信
- ・家庭学習でのiPadアプリの活用(ドリルパーク・どこでもワーク)
- ・やむを得ず登校できない生徒への授業動画の配信(オンデマンド型)
- ・欠席者へのオンライン授業実施(ハイブリッド型)



精華西中学校

～推進教員による校内研修の充実～

- (1) GIGAスクール推進係を立ち上げ、タブレットの運用、効果的活用方法等を職員へ普及。教師4名を講師として「タブレット型PC活用事例」という内容で、以下の研修を実施
①Classroom ②kahoot! ③Quizizz ④Whiteboard fi
- (2) 不登校・別室当校生徒の希望者に対し、授業をオンラインで繋ぐ



教員の研修

町教育委員会・府教育委員会による様々な教員研修を実施しています。

- ・ 令和2年12月～令和3年1月
機器(iPad)操作研修(各学校を会場に全教員対象)
- ・ 令和3年1月
プログラミング教育に係る研修会(小学校6年理科におけるマイクロビットの活用実習)
- ・ 令和3年8月
ICT・プログラミング教育推進委員会研修会(ミライシード活用研修)
- ・ 令和2年度・3年度
府教育委員会主催「ICT利活用 新しい授業づくりリーダー育成研修」を小中学校の代表者が受講(令和4年度も受講予定) 随時、ICT・プログラミング教育推進委員会受講者による伝達講習実施

※ 実践事例紹介文で使用されている語句について

- | | |
|---------------|---|
| グーグルミート | グーグル社が提供するビデオ会議ツール |
| ドリルパーク | 個別学習ドリルの名称 個々に合った課題の提示を行うことができる。 |
| オクリンク | 課題の制作や、意見の交換ができる授業支援 |
| kahoot(カフート) | クイズ形式で学習を進めることができるアプリ |
| Quizizz | ゲーム要素の入った復習用テストを作成するアプリ |
| Whiteboard fi | 複数人の画面が一斉にみられるオンラインホワイトボードソフトウェア |
| ミラーリング | 端末の画面をテレビ画面に映し出す機能 |
| Classroom | ネット上にクラスを作り運営管理するソフトウェア。教師が生徒を登録し、教材・課題の一括配付・進行管理・採点を行う |

令和3年度の成果

- ・ 授業における一人一台端末(iPad)、大型提示装置の活用が一気に広がった。
- ・ 授業のねらいに即した端末の効果的な活用実践の集積が始まった。
- ・ 端末の家庭への持ち帰りにより、家庭学習が充実した。
- ・ 不登校、別室登校の児童生徒へのリモート授業が実現した。
- ・ 端末の職員間での活用(打合せ、会議、研修等)により教員の業務の効率化が進み出した。

課題

- ・ オンライン授業(含双方向)の充実を図る。
★ 動画配信に則した授業展開の研究 ★ ハード面の整備(動画撮影機材等の機器充足)
- ・ 教員間のICT活用に係るスキルと意識の差が見られる。
- ・ ICT機器の活用が児童生徒の学びにどのような効果をもたらしているかの検証が必要である。

今後の取組

来年度は、本来のICTを活用した教育の目的である主体的で対話的な深い学びによる「資質・能力」の育成を図る実践の起点の年と位置づけ、以下の取組を推進する。

- ・ 町ICT・プログラミング教育推進委員会を中心とする、全ての教員による効果的なICT活用授業定着のための情報・実践交流、研修を推進する。
- ・ 府が設置する「デジタル学習支援センター」との連携を推進する。
- ・ ICT活用の教員実態調査(本年度末実施)をもとに、各校毎に令和4年度の研究主題・計画を策定、実践する。
- ・ 中学校教科毎のICT活用の実践交流を推進するために、精華町独自の中学校教科部会組織を立ち上げ、活動を推進する。
- ・ 「デジタル・シティズンシップ教育」の研究、推進を図る。
★ 児童生徒がICTの良き使い手、良き社会の担い手になるための「デジタル・シティズンシップ教育」の研究

※ デジタル・シティズンシップ教育＝デジタルツールを用いて責任ある市民として社会に参加するために必要な能力・資質を身につけることを目的とした教育

発行 令和4年3月
精華町ICT・プログラミング教育推進委員会
精華町教育委員会

精華町のICTを活用した教育

GIGAスクール構想実現への実践

精華町教育委員会は、令和2年度からGIGAスクール構想の実現に向け、一人一台端末の整備と学校教育での本格的活用を推進してまいりました。

この間、精華町ICT・プログラミング教育推進委員会での議論・交流をもとに各校が創意工夫をし、授業での活用、デジタルドリルの活用、家庭への持ち帰りの活用等、試行錯誤しながら実践を重ね、今日ICT活用が学校教育において日常の風景となりつつあります。

令和4年度を迎えるにあたり、これまでの取組を振り返り、その成果と課題を踏まえICTを活用した教育の一層の充実・発展のために取り組んでまいります。

※ 精華町ICT・プログラミング教育推進委員会

各学校の教員の代表、教育委員会職員、町長部局情報担当職員、町情報教育アドバイザーを構成員として、教育委員会と学校現場が連絡・連携をしながら、教員のICT機器を活用した教育実践力量向上を目指し、実践研究に取り組む推進母体



ハード整備・主要ソフトアプリ等の導入経過

- | | |
|---------|-----------------------|
| 令和3年 2月 | 一人一台端末(iPad) 配備 |
| | 全教室への大型提示装置の設置 |
| | 高速通信ネットワーク環境整備 |
| 令和3年 9月 | オールインワンソフト(ミライシード) 導入 |
| 令和3年 9月 | デジタル教科書導入開始 |